



ニュースリリース 平成 24年 3月 28日

**<企画展>「花の宝石箱 レカンフラワー展」のご案内 ～常陽史料館～**

常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、常陽史料館(館長 館野 孝男)において企画展「花の宝石箱 レカンフラワー展」を開催いたします。

フラワークラフトのひとつレカンフラワーの「レカン」とは、フランス語で宝石箱を意味します。レカンフラワーはさまざまな花を薬剤などを用いて乾燥させ、脱酸素剤などを入れて密閉した額やガラスドームに固定して観賞するものです。酸素を断って密封することで花の酸化を防ぎ、あえて着色することなく自然のままの花の色を長期間保つことができるのです。額やガラスドームには、花だけではなくレースやアクセサリなども配することで、その空間に新たな華やぎが生まれ、あたかも花の宝石箱のような世界が出現します。

このレカンフラワーは日本で約5年前に考案されたばかりのもので、その歴史はまだ浅いものではありますが、今後改良が加えられ、発展することが期待されます。

本展では、その名の通り宝石箱のような煌めきで見る者を魅了するレカンフラワーの数々を、コンテストでの受賞歴も持つ水戸市在住の大津かおりさんの作品を中心に展示いたします。

つきましては、多くの皆さまにご覧いただけますようご高配を賜りたくご案内申し上げます。

## 記

- 会 期：4月3日～5月20日
- 休 館 日：毎週月曜日
- 開館時間：10：00～17：45
- 会 場：常陽史料館 アートスポット(入場無料)